

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

平3-85750

⑬ Int. Cl.⁹F 16 H 57/02
B 62 D 55/125
F 16 H 1/36

識別記号

C

庁内整理番号

9031-3J
6948-3D
8009-3J

⑭ 公開 平成3年(1991)8月29日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全2頁)

⑮ 考案の名称 遊星減速装置におけるキャリア固定装置

⑯ 実 願 平1-144649

⑰ 出 願 平1(1989)12月15日

⑱ 考 案 者 大 野 正 夫 大阪府枚方市上野3-1-1 株式会社小松製作所大阪工場内

⑲ 出 願 人 株式会社小松製作所 東京都港区赤坂2丁目3番6号

⑳ 実用新案登録請求の範囲

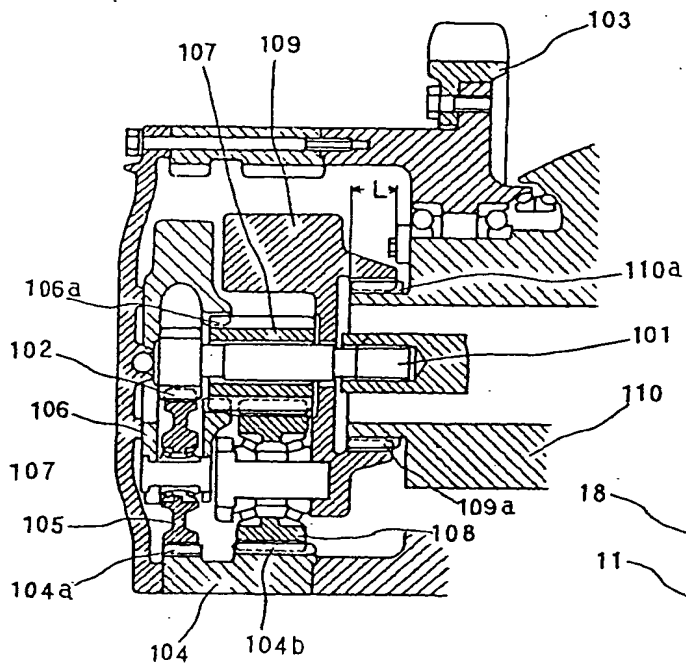
- (1) 駆動源により駆動されるサンギヤと、出力部に固設されたリングギヤと、前記サンギヤとリングギヤに噛合するプラネタリギヤと、該プラネタリギヤを支持するキャリアからなる遊星減速装置において、前記キャリアの外周に外スプラインを形成し、該外スプラインを固定部材に形成された内スプラインに噛合させることにより前記キャリアを固定するようにしたことを特徴とする遊星減速装置におけるキャリア固定装置。
- (2) 固定部材に固設された駆動源に連結された第1サンギヤと、出力部材に固設された第1リングギヤと、前記第1サンギヤと第1リングギヤに噛合する第1プラネタリギヤと、該第1プラネタリギヤを支持する第1キャリアからなる第1遊星歯車列と、前記第1プラネタリギヤを支持する第1キャリアの内歯車に噛合する第2サンギヤと、前記出力部材に固設された第2リングギヤと、前記第2サンギヤと第2リングギヤに噛合する第2プラネタリギヤと、該第2プラネタリギヤを支持する第2キャリアからなる第2遊星歯車列により構成される遊星減速装置に

おいて、前記第2遊星歯車列の第2プラネタリギヤを支持する第2キャリア外周に外スプラインを形成し、該外スプラインを固定部材に形成された内スプラインに噛合させることにより前記第2キャリアを固定するようにしたことを特徴とする遊星減速装置におけるキャリア固定装置。

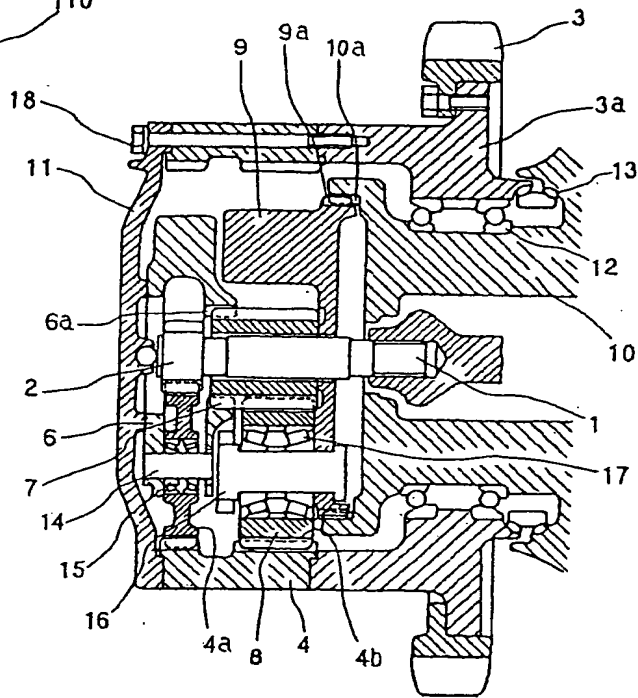
図面の簡単な説明

第1図は本考案の遊星減速装置におけるキャリア固定装置を、装軌式車両におけるスプロケットの駆動装置に適用した一実施例の断面図、第2図は従来の装軌式車両におけるスプロケットの駆動装置を示す断面図である。

1……入力軸、2……第1サンギヤ、3……スプロケット、3a……ハブ、4……ケース、4a……第1リングギヤ、4b……第2リングギヤ、5……第1プラネタリギヤ、6……第1キャリア、6a……内歯車、7……第2サンギヤ、8……第2プラネタリギヤ、9……第2キャリア、9a……外径スプライン、10……固定軸、10a……内径スプライン、11……カバー、12……ベアリング、13……オイルシール、14、16……ピン、15、17……ベアリング。



第 2 図



第 1 図